

## ○ ケアハウスゆうあい

2022年度ケアハウスゆうあい事業運営状況について、下記の通りご報告します。

### 1. 総括

前年度に引き続き、2022年度はコロナの先行きが不透明な状況下での幕開けとなりました。当施設では、入居者家族を含めた多職種連携によるチームコミュニケーションを常に意識した事業運営に取り組み、これにより幾度かのコロナの波も大きな混乱なく乗り越えることができました。

この数年苦戦が続く経営状況については、徐々に稼働率が安定し、人件費も前年度を下回るペースで順調に推移しましたが、世界的な情勢不安を背景とする物価の高騰、相次ぐ大型設備の修繕等により、今年度も期首予算の達成が厳しく下方に修正が必要な状況となりました。

サービス状況については、安心・安全な生活の確保を重視したケアプランを策定し、ほとんどの場合、計画に沿ったケアを実践することができました。しかしその一方で、骨折を伴う転倒事故が発生するなど、リスクマネジメントのあり方に課題を残すこととなりました。

職員の状況については、介護職1名の退職がありましたが、それ以降は退職者がなく安定的に推移しました。また、昨年同様3名の介護職が介護福祉士国家試験に合格し、介護職に占める介護福祉士の割合が86.4%に向上しました。当事業所のサービスの質を担保するとともに、最上位のサービス提供強化加算を取得する根拠として大きく貢献しました。

### 2. 重点目標の評価

#### (1) サービスの質の充実による入居者満足度の向上

コロナ対策として施設外活動に制限がかかる中、要支援者の介護予防、要介護者の生活機能の維持向上を意識したケアプランを策定し実践しました。また、新たに生活機能向上連携加算を算定しリハビリメニューの充実を図りました。これらの取り組みが重度化予防に繋がり、平均要介護度は前年度とほぼ横ばいの状況を維持することができました。

#### (2) 認知症の進行及びフレイルに対する予防施策の強化

認知症予防として、介護職が記憶力強化に資するレクリエーションの充実を図ったほか、上述の通り、看護師及び介護職、外部の理学療法士が協働で個別リハビリメニューを策定、実践することでフレイル予防に努めました。またコロナ禍、可能な限り外出、家族面会の制限緩和、法人企画「わくわくウォークラリー」への積極参加を促進する等により、日常生活上のストレス緩和に努めました。

### (3) コミュニケーションの活性化によるチーム連携の向上

当施設では、これまでも事務所と医務室の融合、役職に偏重した会議の撤廃など様々なコミュニケーション施策を進めてきました。今年度は、感染症の流行やユニットケアの弱点である「縦割り思考」を克服する一環として、「1on1」による「聞く」、「伝える」を重視したコミュニケーションを進めました。比較的小規模な事業所である利を活かした方策と言えますが、IT ツールに頼りすぎず、あえてアナログな「対面」でのコミュニケーションを促進したことにより、施設全体で「察し合う」、「思いやる」関係が築かれ、とりわけ施設全体の連携と協力が不可欠な看取りや行事などで効果を発揮しました。

### (4) 職員満足度の向上による職員定着率の維持向上

前年度に続き、有給休暇取得率、リフレッシュ休暇取得率ともに 70%以上を達成しました。また、月 1 回のリスクマネジメント委員会で定例的に職場環境の改善報告を取り入れたことがハラスメントの防止意識をいっそう向上させることに繋がりました。これらの取り組みが、上述のコミュニケーションの活性化と相まって、前年を上回る 95%以上の職員定着率を維持することができたと考えます。

## 3. サービス状況

### (1) 介護サービス（人員配置：21.0）

フロアマネジメントとしてのリーダー職を中心に、それぞれの職員が担当する入居者の個別性を尊重したサービス提供に努めました。またコロナ禍、行事や外出を伴うレクリエーションに制限がかかるなか、それに代わる楽しみとして施設内での行事食やクラブ活動等の充実を図りました。

### (2) 看護サービス（人員配置：2.8）

入居者の平均年齢が 90 歳を超え、一人の入居者が複数の疾患や機能低下をもつことが一般的な状況となってきました。多角的な視点から入居者一人ひとりの健康状況を評価し、それぞれの主治医師との丁寧なコミュニケーションを心掛け、医療方針を正確に共有することにより、入院者数の減少、看取り件数の向上（「3-（2）入退居者」参照）につながりました。また入居者・職員のコロナ発症時にはリーダーシップを発揮し、いずれのケースも施設内感染をゼロに留めました。

### (3) 食事・栄養管理サービス

コロナ禍、管理栄養士と厨房が連携し、屋外行事に代る様々なイベント食を企画しました（下表「4. 主な行事・クラブ活動」参照）。また、日々の食事についても、今年度より肉や魚などメイン食材の品質が向上し入居者からの好評を得ています（小鉢を 1 品減らしコスト調整）。また、食中毒予防の指導的役割を担い、ノロウイルスの発症をゼロに抑えました。

#### 4. サービス利用状況

時期により入居申込の状況に差異が見られましたが、相対的に待機者の確保が安定したことにより入居者の受入れもスムーズに進みました。他方、退居者については平均年齢の伸長に伴い在籍期間が漸減傾向にあるものの、施設での看取りを希望する声は増加傾向にあり、今年度も退居者8人のうち5人の方を施設で見送ることができました。

平均稼働率については、夏以降、安定的に推移しましたが、2月から3月にかけて入院者及び退居者が相次いだことから失速し、目標値95%を0.4%下回る94.6%となりました(前年度92.8%)。また、平均要介護度については一時1.7まで軽度化が進みましたが、その後の要介護度の見直し、要介護者の入居などにより1.87まで上昇しました。

事故・ヒヤリハットについては、合計572件の報告があり、うち入院に至る事故は3件でした。いずれも居室内での転倒による骨折(主に大腿部)ですが、その後は順調に治療・リハビリが進み、現在は従来の生活を取り戻されています。

感染症については、職員5名、入居者2名に新型コロナウイルス感染が報告されました。入居者のうち1名は、左右の白内障手術を行うため、1か月のうちに1泊ずつ、それぞれ異なる日程で入院し、その間に2度感染するという稀な事例でした。いずれも単発での発症であり、他の職員及び入居者への施設内感染は認められませんでした。

##### (1) 入居定員(人)

フロア・ユニット	定員数(全室個室)
1F(藍)	8
(椿)	6
2F(桐)	8
(桜)	8
3F(藤)	8
(蘭)	8
合計	46

##### (2) 入退居者(人)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者	自宅	2			1			1						4
	他施設		1								1			2
	病院	1	1	1										3
	合計	3	2	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	9
退居者	死亡看取り		1	1			1					1	1	5
	死亡病院										1			1
	転居他施設	1											1	2
	入院													0
	合計	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	2	8

## (3) 稼働率の推移 (%)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	88.6	90.1	95.3	97.8	99.4	95.9	93.8	96.7	95.9	96.4	94.3	91.1	94.6

## (4) 平均要介護度の推移

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均要介護度	1.82	1.70	1.82	1.82	1.86	1.85	1.86	1.89	1.93	1.93	2.02	1.93	1.87

## (5) -1 事故及びヒヤリハット

項目	報告件数 (件)
ヒヤリハット及び事故 (軽度)	569
事故 (重度)	3
合計	572

## (5) -2 ヒヤリハット及び事故の形態

形態	割合 (%)
転倒・転落	53
外傷	9
危険行為	6
服薬 (落薬等)	2

## (5) -3 ヒヤリハット及び事故の発生場所

発生場所	割合 (%)
居室	56
リビング	13
トイレ	7
談話スペース	7

## (6) 感染症

ウイルス	入居者 (人)	職員 (人)
新型コロナウイルス	2	5
インフルエンザウイルス	0	0
ノロウイルス	0	0
合計	2	5

## (7) 高齢者虐待防止・身体拘束防止

対応の種別	報告 (件)
不適切ケア	0
虐待	0
身体拘束	0
合計	0

## 5. 職員の状況

令和4年度は、新卒者1名が配属されました。現在まで順調にOJTを進め、入居者の

ケアプランを担当する水準にまで成長が見られます。一方、退職者は介護職 1 名、離職率 3.7%に留めました。

(1) 採用状況

職 種	雇用形態	人数 (人)
介護職	常勤	1

(2) 退職状況

職 種	雇用形態	人数	離職率 (%)
介護職	常勤	1	
合 計		1	3.7%

6. 主な行事・クラブ活動

今年度は、コロナの影響により一部の行事・クラブ活動等が中止となる中、下記の取り組みを行いました。

項目 (開催頻度)	開催・活動内容
行事 (年 1 回)	パンバイキング・スイーツバイキング
	夕涼み会
	夏祭り屋台
	クリスマス会
クラブ活動・美容・リハビリ (月 1 回)	クラブ活動 (書道・朗読・麻雀・手芸・絵手紙・カラオケ)
	個別リハビリ・集団リハビリ
	美容
食事行事	花見弁当
	実演食 (串カツ・寿司・天ぷら・豚カツ)
	イベント食
その他	胸部レントゲン撮影
	移動百貨店

7. 防災・防犯計画

災害対策委員会における防災・防犯計画にもとづき、下記の取り組みを行いました。

(1) 火災避難訓練

研修・訓練	実施日
火災避難訓練 (夜間想定)	7/25
火災避難訓練 (日中想定)	3/ 8

(2) 災害避難訓練

研修・訓練	実施日
災害訓練（地震・土砂災害想定） ※図上訓練	10/11
災害訓練（台風・土砂災害想定） ※図上訓練	6/ 1
福祉避難所開設訓練	3/20

(3) その他

研修・訓練	実施日
防犯訓練	9/ 1
非常食（備蓄食）訓練	11/11
産業医職場環境点検	10/ 7
職員健康診断	11 月
ストレスチェックアンケート	
インフルエンザ集団予防接種	11/1・7・14

8. 資金計画

別添「令和4年度決算書」の通りです。

【資料：令和4年度 ケアハウスゆうあい事業実績】

ケアハウス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
定員	1,380	1,426	1,380	1,426	1,426	1,380	1,426	1,380	1,426	1,426	1,288	1,426	16,790	
自立・求申請(実人数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定介護利用	44	45	45	46	46	46	46	46	46	46	46	45	547	45.58
実入居者数	44	45	45	46	46	46	46	46	46	46	46	45	547	45.58
仮入居者数	1,223	1,285	1,315	1,395	1,417	1,324	1,338	1,334	1,368	1,374	1,214	1,299	15,886	1,323.83
新入所	3	2	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	9	0.75
退所	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	2	8	0.67
入居外泊実人数	4	6	2	1	2	3	4	4	5	3	6	4	44	3.67
入居外泊実人数	49	87	17	15	9	34	65	46	58	40	69	68	557	46.42
平均入居外泊日数	12.3	14.5	0.0	15.0	4.5	11.3	16.3	11.5	11.6	13.3	11.5	17.0	138.8	11.5
空床日数	108	54	48	16	0	22	23	0	0	12	5	59	347	28.92
稼働率	92.2%	95.2%	96.5%	98.9%	100.0%	98.4%	98.4%	100.0%	100.0%	99.2%	99.6%	95.9%	97.9%	
稼働率	88.6%	90.1%	95.3%	97.8%	99.4%	95.9%	93.6%	96.7%	95.9%	96.4%	94.3%	91.1%	94.6%	
平均入居者数	40.8	41.5	43.8	46.5	47.2	44.1	44.6	44.5	45.6	45.8	40.5	43.3	529.5	44.01
今年度事業収入	17,849,706	16,435,813	18,397,176	19,514,671	19,683,094	20,212,019	17,278,659	18,437,777	22,510,309	17,867,723	19,672,426	17,169,016	225,028,298	18,752,358
前年度事業収入	18,061,868	17,266,089	17,819,535	18,193,348	21,671,923	18,137,698	18,313,201	17,478,963	20,156,180	19,036,744	18,911,457	18,032,516	223,079,522	18,589,960
対前年比	98.8%	95.2%	103.2%	107.3%	90.8%	111.4%	94.4%	105.5%	111.7%	93.9%	104.0%	95.2%	100.9%	100.9%
予算	18,000,000	16,500,000	18,500,000	19,500,000	19,500,000	20,000,000	17,500,000	18,500,000	22,500,000	18,000,000	20,500,000	22,200,000	231,200,000	
稼働率	99.2%	99.6%	99.4%	100.1%	100.9%	101.1%	98.7%	99.7%	100.0%	99.3%	96.0%	77.3%	97.3%	
月1件平均収入	405,675	365,240	408,826	424,232	427,891	439,392	375,623	400,821	489,355	388,429	427,661	381,534	4,934,679	411,386
1人1日平均収入	14,595	12,791	13,990	13,989	13,891	15,266	12,914	13,821	16,455	13,004	16,205	13,217	170,137	14,165
特定(支1) 延人数	278	310	300	310	306	319	310	288	304	310	308	372	3,715	309.58
特定(支2) 延人数	181	230	240	248	243	210	256	270	266	217	168	155	2,684	223.67
特定(介1) 延人数	330	294	285	310	279	240	230	236	248	217	195	186	3,050	254.17
特定(介2) 延人数	60	62	34	62	93	110	93	90	119	186	162	186	1,257	104.75
特定(介3) 延人数	192	169	218	186	155	137	139	120	124	125	112	124	1,801	150.08
特定(介4) 延人数	180	198	178	217	279	270	248	210	205	226	154	166	2,531	210.92
特定(介5) 延人数	2	22	60	62	62	38	62	120	102	93	115	110	848	70.67
計	1,223	1,285	1,315	1,395	1,417	1,324	1,338	1,334	1,368	1,374	1,214	1,299	15,886	1,323.83
平均介護度(延人数換算)	1.82	1.70	1.82	1.82	1.85	1.85	1.85	1.89	1.93	1.93	2.02	1.93	22.43	1.87
入所待機者数(A-B)日数	2	2	2	4	7	5	5	5	7	4	2	2	47.00	3.9